

## 当社のエンドユーザー向けビッグデータソリューション



当社のビッグデータ・アクセラレータ・ソリューションのスピードを、市場にある他のシステムと比較してみてください。

エンドユーザー向けソリューションの詳細については、以下のリンクをクリックしてください。

<http://demo.rapsysdb.com/>

または、以下のリンクをクリックしてもご覧いただけます。

<http://sag.rapsysdb.com/>

手順を紹介します。

編集ウィンドウから「到着時刻」を選択し、その横のフィールドに「**2211**」と入力して「フィルタ」を押します。

編集ウィンドウから「**Destination**」を選択し、その横の欄に「**BDL**」と入力して「**And Filter**」を押します。

編集ウィンドウから「**Departure Location**」を選択し、その横の欄に「**PHIX**」と入力して、再度「**And Filter**」を押します。

## ビッグデータ高速化サービスのエンドユーザーへの展開

当面、ビッグデータアクセラレーションサービスは、その名の通り、ビッグデータ用のアクセラレーションプラットフォームを、Microsoft Azure、AWS (Amazon Web Services) などの一般的なプロバイダーでクラウド版として提供し、エンドユーザーに提供します。

ユーザーは、「ビッグデータ高速化サービス」を月額料金で予約・利用することで、大量のデータへのアクセスを大幅に高速化し、Power BIやExcelなどの一般的なプログラムで処理・評価・可視化することができます。

そのデータにアクセスするためのユーザーインターフェースとしてOData (Microsoft Open Data Protocol) が提供されており、ユーザーはフィルターを使って個別にデータにアクセスし、選択することができます。

ODataは、既存のWebプロトコルを使用してデータを照会・更新するためのプロトコルを定義しています。異なるデータソース、アプリケーション、サービス、クライアント間のコラボレーションを可能にする柔軟な技術とされています。

選択されたデータセットは、Tableau、Microsoft Power BI、Excelなどの他のデータ探索ソリューションに転送して、例えば、会社に関連する意思決定や統計のためのデータ基盤とするために使用することができます。



さらにご質問やご提案がございましたら、ご遠慮なく  
[support@goal-software.com](mailto:support@goal-software.com) までご連絡ください。